

令和2年度 第3学年 臨時休校期間中（4/22～5/6） 課題一覧

教科	課題内容	べ切、提出方法等	備考
数学	<p>ラーズ「共通テスト対策実力養成 数学 I A I B 基礎徹底演習」</p> <p>難易度★の下記14問を課題とします。</p> <p>1日1問のペースで取り組んで下さい。</p> <p>27, 29, 30, 31, 32, 33, 35, 37, 39, 40, 41, 43, 45, 48</p> <p>提出用ノートに途中の過程を省略せず解答すること。別冊解答を用いて、丸付けをすること。</p>	<p>これまでの課題と一緒に、学校再開後に提出して下さい。</p>	<p>今回の課題で、数学 I A について、基本問題の復習は完成します。苦手分野および弱点分野があればいまのうちに克服しておきましょう。</p>
国語	<p>●現代文B【全クラス】</p> <p>①教科書 p251～p258 「スペインタイルの家」を読み、別紙のプリント(両面2枚)に取り組むこと。</p> <p>②『完成現代文』4～6</p> <p>●古典B</p> <p>【全クラス】『完成古典』7～10</p> <p>【英語科・普通科文系】</p> <p>①漢文編 p94～p97 「趙太后」、古文編 p145～p149 「須磨の秋」の予習。</p> <p>②「趙太后」別紙プリント2枚(両面)</p> <p>【普通科理系】</p> <p>①古文編 p138～p139 「宮に初めて参りたるころ」、漢文編 p84～p85 「不顧後患」の予習。</p> <p>②「不顧後患」別紙プリント1枚(両面)</p>	<p>次回の登校日に提出する。提出先は当日指示する。</p>	<p>学校再開後の授業は、全員が課題に取り組んでいるものとして進めます。</p>
英語	<p>(具体的な取り組み方は別紙「課題への取り組み方」を参照のこと。)</p> <p>●Cutting Edge Ch.1～3</p> <p>●大学入学共通テストリスニング分野別 10min. Part I 第1回～第9回</p> <p>●Vintage 第3章助動詞～第5章不定詞 学習+同封のテスト2枚(+解答1枚)</p> <p>●4技能型テストへのアプローチ (前回から引き続き)最後まで</p> <p>(以下は英語科のみ)</p> <p>●別紙の「異文化理解」の3つの課題。</p>	<p>提出の必要があるものについては、学校再開後に指示する。</p> <p>Cutting Edge と Vintage については学校再開後に確認テストをしたり、定期テストに出題したりすることがある。</p>	<p>別紙「課題への取り組み方」をよく読んで実行すること。ただの答え写しでは力にならない。</p> <p>QRコードを読み込んで、職員室の先生への質問もできるので、積極的に活用してください！</p>
地理B (選択者のみ)	<p>次の①～③を行うこと。</p> <p>①授業プリント6～14までを読んでおく。</p> <p>②同封した解答をみて「新地理の研究」の4～15ページまでを解答する。</p> <p>③「新地理の研究」16～28ページまでを解答すること。※分からない箇所はと</p>	<p>学校再開後の最初の授業で提出。再開後の授業中に解説及び確認テストを行います。</p>	<p>A4表裏11枚 (注意)「新地理の研究」に直接解答を書き込んでも別紙に解答を書き込んでも構わない。</p>

	ばしてもよい。		
日本史B	<p>前回到続いて教p. 23～p. 33までの範囲の学習 第1章 3 古墳とヤマト政権</p> <p>《古墳の出現とヤマト政権》～《ヤマト政権と政治制度》→小单元ごとに教科書をよく読む→重要な部分・語句に注意して要約(簡条書きでもよい)。ここまでの範囲で問題演習に挑戦。①ウイニングコンパス p. 2～p. 9をやる。→余裕のある場合は…</p> <p>②ゼミナール日本史(昨年度購入)のp. 2～p. 7)に取り組む。</p>	<p>レポート用紙(ノート、ルーズリーフなどでも可)にまとめる。①ウイニングコンパスは、自分のノートか、レポートノートという付属のものがあればそれに答えを記入。)②ゼミナール日本史も答えをノートに記入。※教科書整理は必ず終わらせる。問題演習は、終わったところまで。</p>	<p>※教科書の欄外(教科書の下の子外)に書いてある小さな文字の解説は、非常に重要で出題率も高い。欄外を完全に制覇し、日本史Bの達人になろう!!</p> <p>※提出期日は、授業再開後、連絡します。</p>
世界史B	<p>① 配布したプリントNo 6～12を教科書および図説を見ながら取り組む。</p> <p>② 【 】に入る人名・出来事等を覚える。</p>	<p>学校再開後の最初の授業で提出。再開後の授業中に確認テストを行います。</p>	<p>A4表裏4枚</p>
政治・経済	<p>教科書P18～P52をよく読み、改訂版政治・経済ノートP8～P25までを解答すること。</p>	<p>P25までの解答を郵送します。自己採点したノートを最初の授業時に提出してください。</p>	<p>前回の課題を含め、5月6日までにこの課題を完成させてください。</p>
倫理(理系)	<p>教科書P22～P37をよく読み、課題プリントを解答すること。</p>	<p>解答は、プリントの後方にありますので、解説までよく読んでおいてください。</p>	<p>5月6日までにこの課題を完成させてください。</p>
物理	<p>セミナー物理基礎 第一学習社(1年生の時に使用した副教材)の「第III章波動 8音波(p.94から)」の「プロセス1から7」、「基本問題200音の速さから211期中の共鳴」をノート(ルーズリーフも可)に解く(提出方法などについては先週の課題の指示と同じ)。</p>	<p>(先週の指示と同じ)</p>	<p>物理基礎の波の範囲は、3年次の試験範囲でもある。</p>
化学基礎 (英語科・普通科文系)	<p>第1編の復習問題です。共通テスト用の問題で、一週間目がP1～P4、2週間目がP5～P8です。</p>	<p>解答がついていますので、各自採点して学校開始の初めの時間に提出です。</p>	<p>一度復習してから取り組んでください。</p>
化学 (理系)	<p>前回配布した課題の2つ目、3つ目の項目をまとめてください。</p>	<p>1つ目と同様に、学校開始後初めの時間に提出してください。</p>	<p>前期中間の成績に反映します。必ずまとめてください。</p>
生物基礎	<p>① リードα生物基礎 p39～p48-33番</p> <p>② 教科書p92～94</p>	<p>・学校再開後の最初の授業で提出。</p>	<p>・答えをノート又はルーズリーフに書き丸付けをする</p>

<p>生物 (理系)</p>	<p>教科書 p.170～175 までをじっくりと読み、次の点をノートにまとめなさい。</p> <p>① カエルにおいて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生体の前後軸は卵の何の軸と一致するか。 ・灰色三日月と呼ばれる部分ができる過程について ・背腹軸はどの方向になるか。 <p>② ショウジョウバエにおいて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母性効果遺伝子とはどのような遺伝子で、ショウジョウバエの場合、これがどのようにはたらくことで前方と後方が決まっていくのか。 <p>③ 原基分布図について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような図か。(さらに側面図をノートに写し、部分の名称を覚える) ・誰が、どのような方法で作成したか。 <p>④ シュペーマンらが行った実験をまとめ、その結果からどのようなことが明らかになったかを考察しなさい。</p>	<p>休校期間中に作成したノートを授業再開後に確認し、評価する。</p>	<p>地道に覚えることがこの分野では大切です。</p> <p>さらに今回の内容では事実や実験結果をもとにしてどのようなことが考察できるのかという部分を特に気をつけてノートまとめをしてください。</p>
<p>総合的な 学習の時間</p>	<p>昨年度「地歴・公民」や「理科」の選択科目、および「数学Ⅲの要・不要」について検討を重ねたと思いますが、なぜそのような選択したのかを300～600字程度の文章にまとめて下さい。後輩へのメッセージ等を入れても構いません。</p> <p>(以下、文章例です)</p> <p>私は工学部を志望しており、大学では「機械工学」を専攻したいと考えているので、「理科」は「物理」、「数学」は「数学Ⅲ有り」で迷うことはありませんでした。一番悩んだのは「地歴・公民」です。私は2年生の時、「地理A」を選択していたのですが、…(以下略、ここまで95字)</p>	<p>携帯電話やタブレット・パソコンで文章を作成し、保存しておいて下さい(作成した文章を投稿するフォームを後日送信したいと考えています)。</p> <p>※上記機器を使用できる環境にない生徒は、文章を紙に書いて保存しておいて下さい(紙の種類は問いません)。</p>	<p>文章を投稿するフォームは、後日送信する予定です。</p>